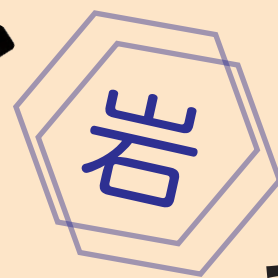


いわえのぐ 岩絵具ってどんなえのぐ??

皆さんは美術館などで「日本画」を目にしたことはありますか？
日本画は油絵具やアクリル絵具と異なり、古来から自然の鉱石
や土などから作られた絵具（群青、孔雀石など）や膠を使って
描かれています。これらは希少価値が高く、今日では
人工的に作られた絵具も使用されています。今回、東

京工業大学博物館では11月3日（祝・木）（文化の日）に日本画家の
橋本弘安先生をお招きし、身近で拾った岩石などから天然顔料絵具
＜岩絵具＞をつくる体験を通して、絵の具の元である「素材（物質）」
の面白さや物質研究について関心を広げるワークショップを開催しま
す。東工大で芸術の秋を楽しみませんか♪



から天然顔料絵具「岩絵具をつくるう」

ワークショップ参加者募集！

開催日 2022年11月3日（祝・木）
時 間 午前の部：10:30-12:30（受付：10:10）
午後の部 14:00-16:00（受付：13:40）
対 象 小学校4年～
（親子での申し込みの際は1家族1グループとしてお申込みください）
定 員 20組
会 場 東京工業大学博物館・百年記念館
（東京都目黒区大岡山2-12-1）
最寄り駅 東急目黒線・東急大井町線大岡山駅徒歩1分



講師紹介

橋本弘安（HASHIMOTO Kouan）

大坂府に生まれる。1977（昭和52）年、東京藝術大学日本画専攻卒業。卒業後、叔父で日本画科の橋本明治、そして高山辰雄に師事。1986（昭和61）年、女子美術大学日本画専攻専任講師。粉碎法による岩絵具研究の第一人者であり、長年研究と教育にもあたっている。女子美術大学名誉教授。

＜申込方法＞（応募期間10/3～10/17 23:59まで）
QRコード（Googleフォーム）から午前の部、午後の部を選んで
お申込みください。希望者が多い場合は抽選となりますのでご了
承ください。

抽選結果 10月20日（木）（メールにてご連絡致します。）



応募フォームはこちら

10/17
締切

